

TAPINSYSTEMS

Tap In Systems, Inc.のクラウド管理サービス

クイックスタートガイド

Tap In のクラウド管理サービスを始めましょう

Version 0.3a running on Amazon EC2 Linux

Copyright 2008-2009 Tap In Systems, Inc. ("Tap In"). All rights reserved. Use is subject to Tap In license terms. This software and documentation is sold and distributed without warranty of any kind, either express or implied, including but not limited to the implied warranty of merchantability and fitness for a particular use. Neither the author nor any licensor assumes any

目次

本資料は Tap In Systems のクラウド管理サービスへの申し込みと始め方について説明します。

「概要」のセクションでは、サービス導入に必要な手順を簡単に説明し、その後の「始めましょう」のセクションでサービスの申し込みと開始、そしてあなたが管理しているシステムの最初の監視設定のための詳しいステップ・バイ・ステップの手順を提供します。「次のステップ」のセクションでは、Tap In Systems のクラウド管理サービスの能力を拡張できる、その後のアクティビティを説明します。他に、*QuickView User Guide for Tap in Systems console application*, *Reports User Guide*, および *a System Administrator Guide*が、Tap In のWebサイト上で参照できます。

概要	3
始めましょう	4
① Tap In クラウド管理サービスの申し込み	4
② Tap In ユーザアカウント作成	6
③ 管理サーバの構成設定	7
④ Tap In 管理サーバのアクセス	9
⑤ QuickView と監視エージェントのダウンロード	10
次のステップ	13
付録	14
カスタムのホスト名	14
EBSとインスタンス状態	14
QuickView コンソールのアクション	15

概要

本資料の「始めましょう」セクションは、下記に示す5つのセクションを説明し、Tap In 管理サーバの機能を拡張することのできる手順を説明する「次のステップ」続きます。

1 Tap In クラウド管理サービスの申し込み.

このセクションは、サブスクリプション申し込みの参照、AmazonサイトへのアクセスとAmazon Web Servicesアカウントの作成、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)の申し込み、支払い情報の入力、および、Tap In Systems クラウド管理サーバCloud Management Serverサービスの申し込み、といった手順の流れを説明します。

2 Tap In ユーザアカウント作成.

このセクションは、あなたの管理サーバインスタンスの定義、開始と停止を行う Tap In Systems のユーザアカウントを作成するのを支援します。

3 管理サーバの構成設定

セクション3では、あなたの管理サーバの構成のセットアップを始めるため、Tap In のカスタムサイトを使用します。まずログインし、構成設定ページにアクセスしてホストを定義します。AWS アカウントから提供されたAmazon アクセスキーIDと秘密アクセスキー (Secret Access Key) が必要になります。そして続けて、あなたの管理サーバをスタートさせ、さまざまなインスタンス状態を参照します。

4 Tap In 管理サーバのアクセス

構成を変更したり、Webビューアにアクセスしたりするには、あなたの Tap In 管理サーバインスタンスにアクセスします。ブラウザやTap In SystemsのWebサイトからの管理サーバのオープンの仕方を説明します。また、デフォルトユーザやパスワードの変更の仕方を説明します。

5 QuickView と監視エージェントのダウンロード

このセクションでは、Tap In の QuickView コンソールアプリケーションおよび監視エージェントのダウンロードとインストールについて説明します。次に、適切な監視エージェント (EC2 Linux、Linux や Window エージェント) をダウンロードし、あなたの監視対象サーバ上にインストールして、そのエージェントのイベントを送出する管理サーバ名を構成設定します。QuickView 内にイベントが現われることと、そのイベントがwebレポートビューに表示されることを確認します。また、管理サーバ上で実行されるアクティブチェックを追加することで最後の仕上げをし、閾値のチューニングと追加チェック情報を追加することでエージェントをカスタマイズします。

始めましょう

Tap In Systemsクラウド管理サービス (Cloud Management Service : CMS) は、Amazonクラウド (Amazon Web Services **あるいは** AWS) 内にホスティングされています。申し込む場合、Tap In管理サーバにアクセス可能にするあなたのAWS インスタンスを提供する AWS アカウントにサインアップが必要です。

1 Tap In クラウド管理サービスの申し込み

Tap In 申し込みリンクへアクセス

Tap InのCMSに既に申し込みしている場合は、ステップ2、Tap In ユーザアカウント作成までスキップしてください。

- Tap In のWEBサイト

(<http://www.tapinsystems.com>)からページ

上部の**SUBSCRIBE** オプションを選びます。申し込み (Subscribe) ページで、サービスの働きや、詳しいTap Inの提供価格 を説明しています。

- サービスの申し込み情報を読んだら、**subscribe** リンクを選びます。これにより Amazon Payments のサインインページに行きます。

Amazon Web サービスアカウント

- 続けて、このページ上で新規アカウントを作成するか、既存のAmazonアカウントにサインインします。

Amazon EC2

管理サーバをサインアップするには、最初に Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) を申し込む必要があります。管理サーバを使用する場合は、管理サーバへの費用支払いを行うだけで、Amazon EC2の支払いは必要ありません。

- このページを読んで **Sign Up for Amazon EC2** を選択してください。

amazonpayments

Thank you for your interest in Management Server, sold by Tap In Systems

To sign up for Management Server you must first subscribe to Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2).

Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) is a web service that provides resizable compute capacity in the cloud. It is designed to make web-scale computing easier for developers.

Just as Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) enables storage in the cloud, Amazon EC2 enables "compute" in the cloud. Amazon EC2's simple web service interface allows you to obtain and configure capacity with minimal friction. It provides you with complete control of your computing resources and lets you run on Amazon's proven computing environment. Amazon EC2 reduces the time required to obtain and boot new server instances to minutes, allowing you to quickly scale capacity, both up and down, as your computing requirements change. Amazon EC2 changes the economics of computing by allowing you to pay only for capacity that you actually use.

Once you have completed your registration for Amazon EC2, you will be presented with a link to complete your Paid AMI Management Server purchase.

Fees Notice

When you use Management Server, you will only pay the fees associated with Management Server and not the charges associated with Amazon EC2.

If you use Amazon Elastic IP addresses or Amazon Elastic Block Store (with Instances of Management Server), you will pay any fees associated with the use of those addresses or storage directly to AWS and not to the seller of Management Server.

[Sign Up for Amazon EC2](#)

[Conditions of Use](#) | [Privacy Notice](#)

© 2008, Amazon.com Inc. or its affiliates

支払い情報

- サービス価格を読んで、あなたの支払い情報を入力したら、**Complete Sign Up** を選択してください。
- 続けて、**Paid AMI, Management Server** を申し込むために、**Continue** を選んでください。

amazon web services Sign Up For Amazon Elastic Compute Cloud and Amazon Simple Storage Service

SIGN IN SUBSCRIBE TO EC2 SUBSCRIBE TO PAID AMI

Welcome Peter Loh | Not You?

Amazon EC2 uses Amazon Simple Storage Service to store and access your data. In the sign-up process below, you will have signed up to use both of these web services.

Pricing

United States

Amazon EC2 running Linux/UNIX

- \$0.10 per Small Instance (m1.small) instance-hour (or partial hour)
- \$0.40 per Large Instance (m1.large) instance-hour (or partial hour)
- \$0.80 per Extra Large Instance (m1.xlarge) instance-hour (or partial hour)
- \$0.20 per High-CPU Medium Instance (c1.medium) instance-hour (or partial hour)
- \$0.80 per High-CPU Extra Large Instance (c1.xlarge) instance-hour (or partial hour)

Amazon EC2 running Windows

- \$0.125 per Small Windows Instance (m1.small) instance-hour (or partial hour)

注文する

- 契約条件や価格付を含む Tap In管理サーバ (Management Server) の説明ページに進みます。購入するために **Place your order** を選んでください
- 下記のステップ 2 を続けます

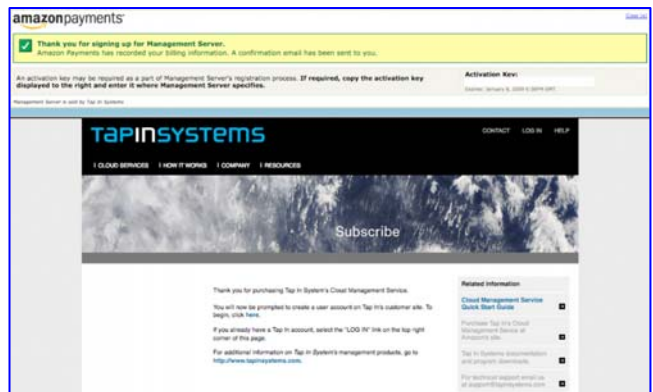


2 Tap In ユーザアカウント作成.

申し込み (Subscription) ページ

ユーザアカウントを既にお持ちの場合、ステップ 3 – Tap In CMSへのログインまでスキップできます。

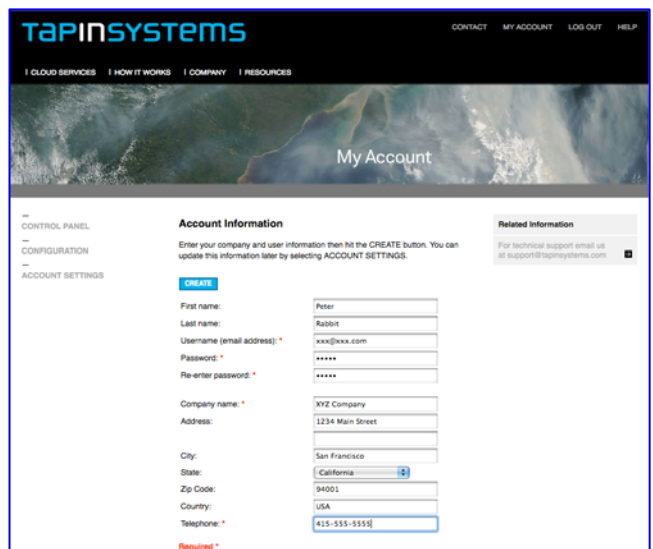
- 購入手続きが終了したら、Tap In の申し込み (Subscribe) ページが下のフレームに表示されます。
- Tap In ユーザアカウントを作成するためこのページ上の **here** リンクをクリックします。



アカウント情報 (Account Information)

あなたのアカウントを作成するため、アカウント情報ページに入力して下さい。アカウントの設定後は、望むなら Tap In サイトをログアウトして、後で再訪することもできます。

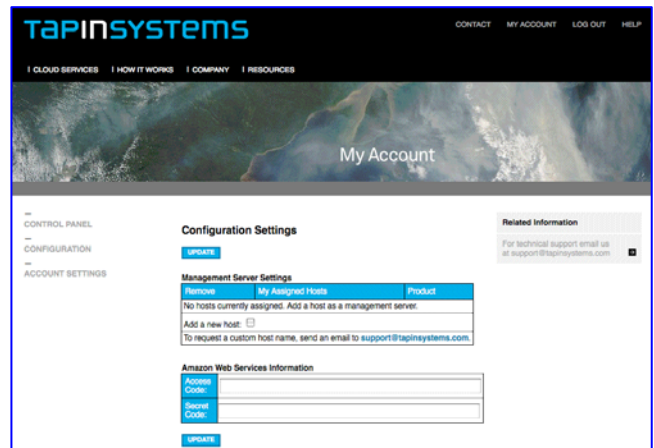
- あなたの会社やユーザ情報を入力します。



3 管理サーバの構成設定

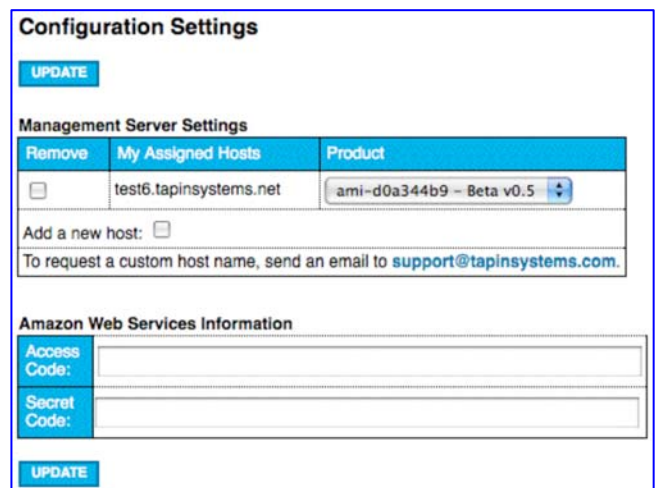
構成設定

- Tap In サイトにログインしてなければ、<http://www.tapinsystems.com> に行きます。LOG IN オプションを選び、作成されたユーザ名とパスワードでログインします。
- ページ左側のCONFIGURATION オプションを選びます。右図の例のような画面が表示されるでしょう。



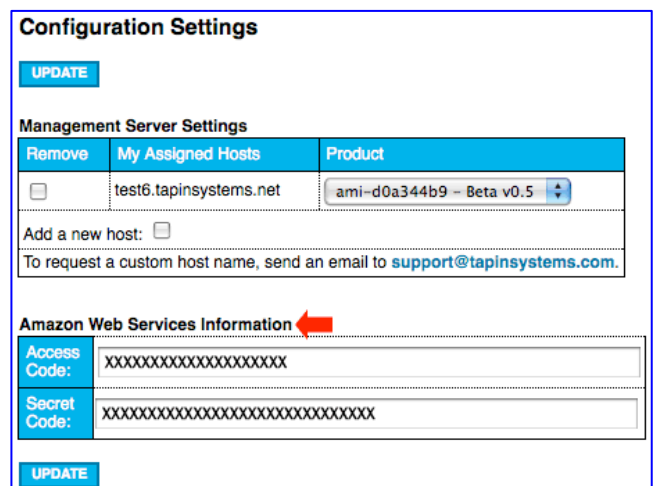
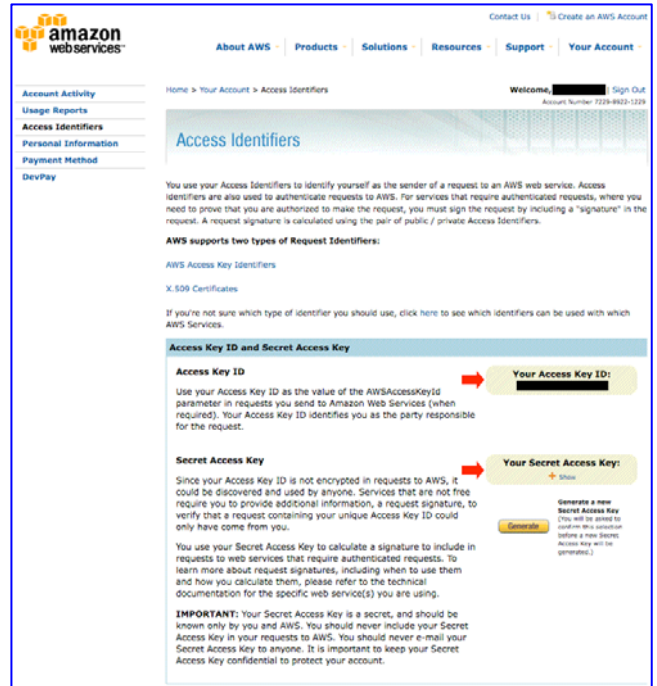
ホストの追加

- **Add a new host** ボックスの中をクリックし、ホストを追加し、**UPDATE** を選びます。追加されたホストが、**My Assigned Hosts** の下にリストされます。アサインされたホスト名(例. test6.tapinsystems.net)を記録しておきます。管理サーバに独自のホスト名を付ける場合、付録-カスタムのホスト名を参照してください。
- 次に、追加したホストに関連する製品や Amazon Machine Image (AMI) を選びます。



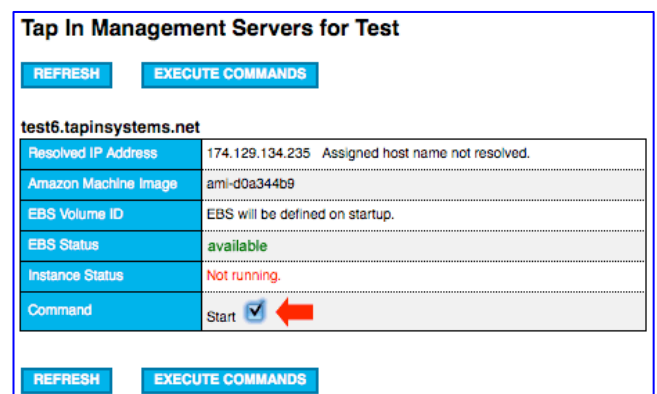
AWS 情報

- Amazon アクセスキーID や <http://aws.amazon.com/> のあなたのアカウントのアカウントアクセス識別子キーから入手できる秘密アクセスキーを含む AWS 情報を入力して、続けます。
- この情報は、Tap In のサイトを使って、あなたの管理インスタンスを開始したい場合必要となります。Tap In 管理サーバインスタンスを独自の方法で開始と停止したい場合は Tap In のサポートに技術情報をお問い合わせください。



管理サーバをスタートする

- CONTROL PANEL リンクを選びます。あなたが定義したホスト名のステータスが表示されるでしょう。
- あなたの管理サーバをスタートするには、ホスト名の下表に行き、**Start** ボックスを選んで、**EXECUTE COMMANDS** を選択します。



インスタンス状態

通常、Amazon インスタンスをスタートして使えるまでには1、2分かかります。**REFRESH** を選ぶと、**EBS** と **Instance Status** フィールドが更新されます。インスタンスはいろいろな状態を経て **in-use** と **running** になるでしょう。

- スタートしたら、**Stop** や **Reboot** コマンドオプションを選択できます。**Stop** は **shutting down** と **terminated** 状態を通過しインスタンスを終了します。**Reboot** はインスタンスを同じパラメータ(例. IPアドレス、インスタンスID)で再起動します。
- コネクション状態については、付録 – EBS とインスタンス状態 を参照してください。

Tap In Management Servers for Test

REFRESH EXECUTE COMMANDS

test6.tapinsystems.net

Resolved IP Address	67.202.61.111 (link active)
Amazon Machine Image	ami-d0a344b9
EBS Volume ID	vol-7cc42015
EBS Status	in-use
Instance Status	running
Instance ID	i-2db73344
Security Group	tapinsystems
Private DNS Name	domU-12-31-39-02-F5-08.compute-1.internal
Public DNS Name	ec2-67-202-61-111.compute-1.amazonaws.com
Availability Zone	us-east-1c
Launch Time	2009-01-06T22:57:25.000Z
Command	Stop <input type="checkbox"/> Reboot <input type="checkbox"/>

REFRESH EXECUTE COMMANDS

4 QuickView コンソールアプリケーション

URL アクセス

Tap In 管理サーバのログイン



管理サーバインスタンスにログインし、構成変更やWebビューアアクセスが可能になります。

- <https://<hostname>.tapinsystems.net> を開くか、Tap In サイトでインスタンスをスタートした場合はCONTROL PANEL ページ上のホスト名が管理サーバへのアクティブラックとなります。
- デフォルトのユーザ名 **peter** とパスワード **peter** でログインします。

Tap In Management Servers for Test

REFRESH EXECUTE COMMANDS

test6.tapinsystems.net

Resolved IP Address	75.101.241.231 (link active)
---------------------	------------------------------

デフォルトパスワードとユーザの変更

デフォルトのユーザ名とパスワード **peter /**

peter は変更するべきですが、他のTap In コンポーネント(例. QuickView、エージェント)で使うよう設計されているので、システムが正しく動くことを確認してから変更することも可能です。

TAPINSYSTEMS LOG OUT

HOME STATUS ANALYSIS CONTROL CONFIGURATION Tuesday, 06 January 2009 08:13 PM

Manage Users

Username	First	Last	Email	Options
admin				Edit Delete
dblogger	ScriptID			Edit Delete
peter	Peter	Loh	info@tapinsystems.com	Edit Delete
sparris				Edit Delete
test-m				Edit Delete

NEW USER

- ユーザ名やパスワードの追加、編集や削除には、CONFIGURATION と Manage Users を選びます。少なくとも1ユーザを Management Server ロール **Consumer** で定義する必要があります。これはステップ5で使用します。
- 構成変更後、CONTROL、Update Management Server Configuration を選んで、構成インスタンスを選択し、PUSH USERS ONLY を選んで、管理サーバに変更をプッシュします。

5 QuickViewと監視エージェントのダウンロード


QuickView のダウンロード

QuickViewはTap InのJavaベースのコンソールアプリケーションで、管理サーバ上のオープン中イベントを表示します。QuickViewは高性能のコンソールでダイナミックに管理サーバのイベント処理毎にアラームを更新します。下記の手順でダウンロードとインストールしてください。


- Tap InのWebサイト <http://http://www.tapinsystems.com/> を開き、Resources、Downloads ページに進み、あなたのオペレーティングシステムに合ったQuickViewをダウンロードします。
- Windowsでは、ダウンロードした.msi ファイルをクリックしてインストールを開始します。インストール処理中プロンプト表示がされますので、それに従ってください。

QuickView のダウンロード

QuickView console for Windows

 **Version 0.3a MSI package.** Windows version of the QuickView console. Displays events from Tap In Cloud Management Service. Click on link to download, then double-click on file to install.

QuickView console for Linux

 **Version 0.3a tar package.** Linux version of the QuickView console. Displays events from Tap In Cloud Management Service. Click to download. Un-tar and read REAMDME file to install.

QuickView のスタート

次に、QuickView をスタートし、管理サーバのホスト名を指定します。デフォルトのセッションパラメータ設定の方法については、Tap In CMS QuickView Guideを参照してください。

- デSKTOPのTap In QuickViewアイコンをクリックします。ログインダイアログが開きますので、下記を入力します:

Conf file: あなたが開くセッションのための構成設定を含むコンフィギュレーションファイルです。Browse を選び、Confサブディレクトリに行き `qv_default.xml` ファイルを選びます。

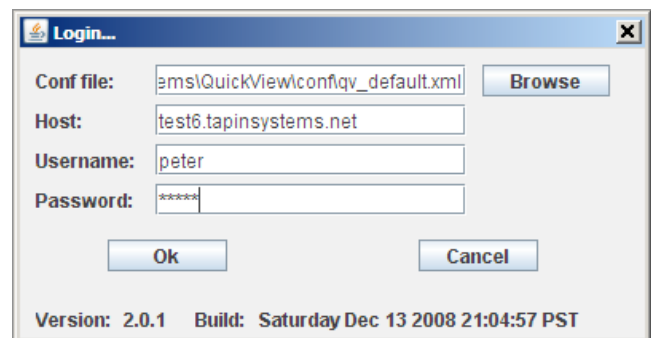
Host: スタートした管理サーバの名前(例、`test6.tapinsystems.net`)を入力します。

Username and Password: ステップ4でConsumerとして定義したユーザ名とパスワードを入力するか、これらの設定を変更していなければデフォルトのpeter/peterを使います。

QuickView 起動



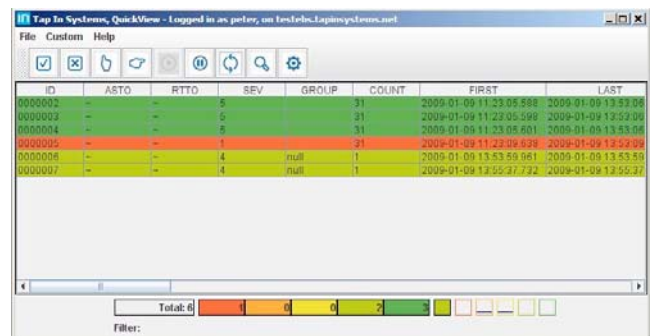
QuickView ログインダイアログ



QuickView ウィンドウとアクション

コンソール画面が表示されます。QuickView が監視コンソールに接続されると、ウィンドウにイベントが現われます。最低限、QuickViewが管理サーバに接続した時に発生したログインイベントが表示されるはずです。システムに監視対象システムやアクティブチェックを追加するにつれ、より多くのイベントが表示されます。

QuickViewで使用するアクションの説明についてはとして、付録—QuickView コンソールのアクション以下を参照してください。




ID	ASTO	RTTO	SEV	GROUP	COUNT	FIRST	LAST
0000002	-	-	5	31	21	2009-01-09 11:23:05.598	2009-01-09 13:53:08
0000003	-	-	5	31	21	2009-01-09 11:23:05.598	2009-01-09 13:53:08
0000004	-	-	5	31	21	2009-01-09 11:23:05.598	2009-01-09 13:53:08
0000005	-	-	1	21	21	2009-01-09 11:23:05.598	2009-01-09 13:53:08
0000006	-	-	4	null	1	2009-01-09 13:53:59.961	2009-01-09 13:53:59
0000007	-	-	4	null	1	2009-01-09 13:55:27.722	2009-01-09 13:55:27


監視エージェントのダウンロード


このセクションでは管理対象サーバへの適切なエージェント（EC2 Linux、Linux や Windows エージェント）のインストールについて説明します。

- Tap In のWeb サイトを開き、
<http://www.tapinsystems.com/>
Resources、Downloads と移動します。
- あなたのオペレーティングシステムに適切な監視エージェントを選びます。
- エージェントインストールは、詳しいパッケージされた手順に従ってください。

監視エージェントのダウンロード

Linux System Monitoring Agent
 **Version 0.3a tar file.** Perl-based package to install on managed Linux systems to monitor system status and send events to the Tap In Systems Cloud Management Service. Un-tar and read REAMDME file for instructions.

Amazon EC2 Linux System Monitoring Agent
 **Version 0.3a tar file.** Perl-based package to install on managed Amazon Web Services Elastic Cloud Compute (EC2) Linux systems to monitor system status and send events to the Tap In Systems Cloud Management Service. Un-tar and read REAMDME file for instructions.

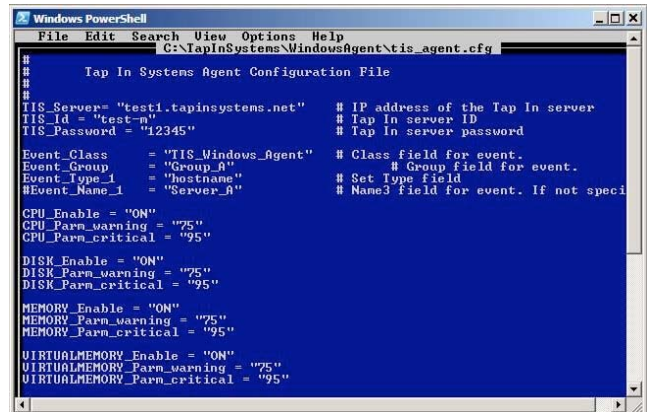
Windows System Monitoring Agent
 **Version 0.3a zip file.** Powershell-based package to install on managed Windows systems to monitor system status and send events to the Tap In Systems Cloud Management Service. Un-zip and read REAMDME file for instructions.

監視エージェントの構成設定

監視エージェントの構成設定のために、手順を続けます。

- 注：各エージェントは管理サーバのホスト名の他は、`tis_agent.cfg` のデフォルト設定で動くよう設計されています。
- コマンドラインからエージェントスクリプトを実行し、管理サーバに監視イベントを送出するか、エージェントのテストをします。

Windows エージェントのデフォルト設定



```

#
# Tap In Systems Agent Configuration File
#
TIS_Server= "test1.tapinsystems.net" # IP address of the Tap In server
TIS_Id = "test-m" # Tap In server ID
TIS_Password = "12345" # Tap In server password

Event_Class = "TIS_Windows_Agent" # Class field for event.
Event_Group = "Group_0" # Group field for event.
Event_Type_1 = "hostname" # Set Type field
#Event_Name_1 = "Server_0" # Name3 field for event. If not speci

CPU_Enable = "ON"
CPU_Parm_warning = "75"
CPU_Parm_critical = "95"

DISK_Enable = "ON"
DISK_Parm_warning = "75"
DISK_Parm_critical = "95"

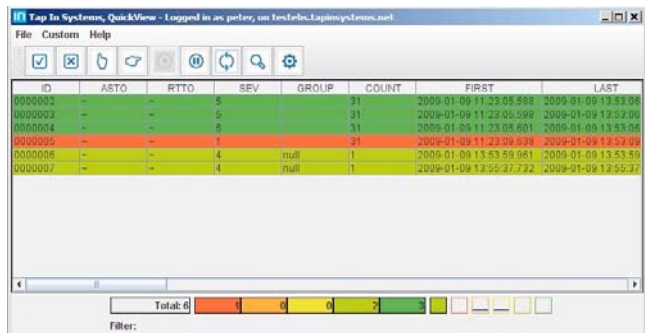
MEMORY_Enable = "ON"
MEMORY_Parm_warning = "75"
MEMORY_Parm_critical = "95"

VIRTUALMEMORY_Enable = "ON"
VIRTUALMEMORY_Parm_warning = "75"
VIRTUALMEMORY_Parm_critical = "95"

```

- QuickView のイベントを確認します。コンソール上にあなたが実行したスクリプトからのイベントが見られるでしょう。
- 管理サーバ上で実行するチェックが複数あるかもしれません。これらは通常、管理サーバからターゲット上のサービスをテストするping、Tcp ポートや http チェックです。しかし、インターネットで使えるサービスをテストするようなスクリプトでも、使うことができます。

QuickView のイベント



ID	ASTO	RTTO	SEV	GROUP	COLINT	FIRST	LAST
0000002	-	-	5	31		2009-01-09 11:23:05.598	2009-01-09 13:53:08
0000003	-	-	5	31		2009-01-09 11:23:05.598	2009-01-09 13:53:08
0000004	-	-	5	31		2009-01-09 11:23:05.601	2009-01-09 13:53:08
0000005	-	-	1	31		2009-01-09 11:23:09.628	2009-01-09 12:52:08
0000006	-	-	4	null	1	2009-01-09 13:53:59.061	2009-01-09 13:53:59
0000007	-	-	4	null	1	2009-01-09 13:55:37.732	2009-01-09 13:55:37

Totals: 6 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0

Filter:

- アクティブチェックの定義方法については、*Tap In Management Server Configuration Guide* を参照してください。

- 管理サーバのWebページが開いているWebブラウザに戻り、イベントがWebレポート上に表示されるのを確認してください。**Status**、**Open Events** を選択します。**QuickView** 上と同じイベントがWebページ上に表示されているでしょう。
- 閾値をチューニングしたり、チェックを追加したりしてエージェントをカスタマイズすることができます。
- 追加チェックの構成設定や閾値の設定について手順、適切なエージェントパッケージを参照してください。

The screenshot shows the Tap In Systems Event List interface. The page title is "Event List" and it includes a "Filter Options" section. The table below displays the event data:

Eclass	Rule	Sev	Last	N1	N2	Message
Spider	ScheduledCheck	1	Fri Jan 9 16:43:12 2009	10.254.34.192...icmp	10.254.34.192	CRITICAL - 10.254.34.192: rta nan, lost 100% rta=0.000ms;200.000;600.000;0; pl=100%;80;100;;
OVC	login	4	Fri Jan 9 13:55:37 2009	67.169.180.230	peter	Quickview consumer peter logged in
OVC	logout	4	Fri Jan 9 13:53:59 2009	67.169.180.230	brenda@eckles.org	Quickview consumer brenda@eckles.org logged out
Spider	ScheduledCheck	5	Fri Jan 9 16:49:07 2009	10.254.34.192...ssh	10.254.34.192	SSH OK - OpenSSH. 4.3 (protocol 2.0)
Spider	ScheduledCheck	5	Fri Jan 9 16:49:07 2009	localhost...http	localhost	HTTP OK - HTTP/1.1 301 Moved Permanently - 0.000 second response time=0.000478s;S.0000000; 20.000000;0.000000 size=3739;...
Spider	ScheduledCheck	5	Fri Jan 9 16:49:07 2009	localhost...icmp	localhost	OK - 127.0.0.1: rta 0.028ms, lost 0% rta=0.028ms;200.000; 600.000;0; pl=0%;80;100;;

次のステップ

Tap In CMS の機能拡張をするために下記の作業を実施することが可能です。

- 追加監視サービスのためのカスタムスクリプトの追加や開発。便利な監視スクリプトについては、**Nagios** プラグインのオープンソースプロジェクトを参照してください。
- オペレータの迅速な問題対応判断を可能にする **QuickView** のカスタム **SQL** フィルタ作成
- パフォーマンスグラフ化レポートのためのデータを作る監視スクリプトのカスタマイズ
- **EC2** 構成レポートを可能にする開始計測。
- **EC2** 課金レポートを可能にする開始計測。
- 他の管理システムとの連結し、それらシステムのアラームを**CMS**に取り込む。
- イベントのよってアクションを行う自動化スクリプトの開発。
- カスタムレポートの開発。
- カスタムのデータロギングの開発。
- もうひとつの **Tap In** 管理サーバを開始して、そのサーバに構成設定をコピーすることで冗長監視インスタンスを導入管理する

付録

カスタムのホスト名

管理サーバに独自の名前を付けたい場合、support@tapinsystems.com の Tap IN サポートに、変更したいホスト名と変更する名称をご連絡ください。24時間以内新しいホスト名を連絡いたします。

新しいホスト名は、必ず下記のフォームである必要があります： <hostname>.tapinsystems.net










この表記の理由は TAP IN の SSL 認証がこの名称をキーとするよう設計されているからです。SSL について関心がないか、独自の認証使用を望まれる場合、Tap IN サポートにご相談ください。必要な数のホスト名をご要求されるでしょう。最低限、稼動システムと開発システムの指定を推奨します。追加ホスト名にはチャージいたしません – インスタンスを追加した場合のみチャージいたします。

EBS と インスタンス状態

EBS状態	
[empty]	インスタンスは稼動していません。
available	ホスト名リンクはアクティブではありません。AMI がスタートし、あなたのホスト名のための DNS の構成がアクセス可能になりました。
in-use	ホスト名リンクはアクティブです。あなたのホストの DNS が構成されました。監視サーバにアクセスでき、ブラウザからページにログインできます。
インスタンス状態	
not running	AMI がスタートせず停止中で、AWS はインスタンスIDのレコードを保持していません。
pending	AMI がスタートし、稼動途上にあります。
running	AMI は、現在、稼動中です。
shutting down	AMI は シャットダウン中です。
terminated	AMI は停止されました。AWS は(インスタンス毎の)この状態をしばらく保持します。

QuickView コンソールアクション

QuickView のアクションとメニューオプションについてより詳しくは、*Tap In CMS QuickView Guide* を参照してください。

QuickView のアクション	
	全イベントの選択/非選択
	選択したイベントのクローズ
	イベントのオーナーシップ受け入れ
	他のユーザにイベントのオーナーシップを移管
	表示再開。更新の再有効化。停止中はブリンクする。
	表示の停止
	画面上のアラームの再同期
	イベントをダブルクリックすることで、ひとつのイベントの全詳細を見る
	SQLフィルターの設定。コンソールのイベントリストに適用するフィルターを定義